

広島県西部におけるジョウビタキの営巣環境

上野 吉雄^{1*}・今村 守¹・西本 悟郎²・立本 ますみ²・竹下 彰³

¹ 認定 NPO 法人西中国山地自然史研究会・² 日本野鳥の会広島県支部³ 広島市安佐南区毘沙門台

Nest-site Characteristics of the Daurian Redstart *Phoenicurus auroreus* in Western Hiroshima Prefecture

Yoshio UENO, Mamoru IMAMURA, Gorou NISHIMOTO, Masumi TATEMOTO and Akira TAKESITA

報告

ジョウビタキ *Phoenicurus auroreus* は日本に冬鳥として渡来し越冬するツグミ科の野鳥であり、夏季にはチベット、中国北部、モンゴル、バイカル湖、アムール流域、満州、ウスリー地方、朝鮮などで繁殖する（日本鳥学会 2012）。

広島県内では、10 月から 4 月に観察され（日本野鳥の会広島県支部 2002）、近年、県内での繁殖記録が増加していることから、広島県により地域個体群に選定されている（上野 2021）。

日本国内においては、長野県の八ヶ岳周辺で 2010 年から 2014 年にかけて 4 年連続で繁殖が確認され、定着していることが明らかになった（林・山路 2014）。また、兵庫県のスキー場で 2013 年にメスと幼羽個体が観察されている（黒田 治雄 私信）。中国地方では、2014 年 7 月 2 日に山口県山口市において民家の軒下にジョウビタキのメスが単独で営巣し、5 卵を抱卵したが無精卵のため孵化しなかったとの報告がある（上田 2014）。また、岡山県真庭郡新庄村において 2014 年 6 月 23 日にジョウビタキが民家の壁の通気口跡に営巣し、メス 1 羽で 2 羽の巣内雛に給餌しているのが観察されている（笹野ほか 2015）。鳥取県では西伯郡大山町大山寺で繁殖が確認されている（楠・楠 2017）。

広島県では、山県郡安芸太田町と山県郡北広島町の 2ヶ所のスキー場でジョウビタキの夏季における生息を観察し、そのうち 1ヶ所のスキー場で繁殖が確認されている（上野ほか 2017）。また、2017 年に安芸太田町の深入山山麓でジョウビタキの繁殖が確認されている（上野・麻生 2018）。

その後、2020 年に北広島町東八幡原で、2022 年に北広島町川小田と広島市安佐南区でジョウビタキの繁殖が確認された。

本報告は、広島県西部におけるジョウビタキの営巣環境を報告する。

2015 年から 2022 年の 8 年間で、確認した県西部におけるジョウビタキの営巣地と確認状況を表 1 に示す。

2015 年から 2022 年にかけて、ジョウビタキの営巣地を確認した場所は、北広島町才乙、安芸太田町深入山、北広島町東八幡原、北広島町細見、広島市安佐南区毘沙門台の 5 か所であった。

北広島町才乙（34°47'19"N, 132°19'2"E, 標高 721m）の営巣地の近くにはコナラ *Quercus serrata*, アカマツ *Pinus densiflora*, スギ *Cryptomeria japonica* などが見られる林が隣接していた（図版 1-A）。2015 年 6 月 21 日に民家の屋根の庇の下に造られたスズメバチの古巣に造られており、つがいで給餌を確認した（図版 1-B）（上野ほか 2017）。

安芸太田町深入山（34°38'47"N, 132°13'0.3"E, 標高 793m）の営巣地の近くにはクヌギ *Quercus acutissima*, クロマツ *Pinus thunbergii*, コナラなどが見られる林が隣接していた（図版 1-C）。2017 年 6 月 23 日に宿泊施設いこいの村ひろしまの駐車場で餌運びをするつがいを確認したが、巣の場所は不明である。8 月 28 日に駐車場の

芝生で3羽の幼鳥を確認した(図版1-D)(上野・麻生2028).

北広島町東八幡原(34°42'49"N, 132°10'10"E, 標高779m)の営巣地の近くにはスギ, ミズナラ *Quercus mongolica*, アカマツなどが見られる林が隣接していた(図版1-E). 2020年6月2日に民家の梁の上に造られた巣に餌を運ぶメスを確認した, 6月3日ヒナの巣立ちを確認したが, その後ハシブトガラス *Corvus macrorhynchos* に捕食された. 8月4日にヒナが捕食された近くの林縁でオス(図版1-F)と幼鳥1羽を確認した.

北広島町川小田(34°43'36"N, 132°16'36"E, 標高590m)の営巣地の近くには神社があり, スギ, アカマツなどが見られた(図版2-A). 2022年7月4日に給餌するオスと2羽の幼鳥を確認した(図版2-B)が巣の位置は不明である.

広島市安佐南区毘沙門台(34°28'54"N, 132°27'43"E, 標高127m)の営巣地の近くにはヤブツバキ *Camellia japonica*, エゴノキ *Styrax japonica*, アラカシ *Quercus glauca*, コナラなどが見られる林が隣接していた(図版2-C). 2022年7月3日に民家の外壁の使用していない換気扇フードに営巣しているのを確認し, メスが餌運びをしていた. 7月15日に営巣していた民家の裏山の砂防ダム付近で2羽の巣立ちヒナ(図版2-D)と給餌するつがいを確認した(西本2022).

これまでジョウビタキの繁殖が確認されている長野県八ヶ岳周辺では標高1,300m以上(林・山路2014), 鳥取県大山町では標高770m以上(楠・楠2017), 岡山県真庭郡新庄村では標高482m(笹野ほか2015)であり, いずれも高標高地である. 広島県西部でジョウビタキの繁殖が確認された場所は, 北広島町才乙, 安芸太田町深入山, 北広島町東八幡原, 北広島町細いの4ヶ所は標高590m以上の高標高地であるが, 広島市安佐南区毘沙門台は標高127mと低標高地であった.

今後は低標高地でのジョウビタキの繁殖についても情報を集め, 県内におけるジョウビタキの繁殖地の拡大について調査する必要がある.

引用文献

- 林正敏・山路公紀(2014)八ヶ岳周辺におけるジョウビタキの繁殖と定着化. 日鳥学誌, 63:311-316
- 楠ゆずは・楠なずな(2017)鳥取県西伯郡大山町大山寺におけるジョウビタキの繁殖. 日本鳥学会2017年度大会講演要旨, 20
- 日本鳥学会(2012)日本鳥類目録改訂第7版. 日本鳥学会
- 日本野鳥の会広島県支部(2002)ひろしま野鳥図鑑増補改訂版. 中国新聞社, 広島
- 西本悟郎(2022)ジョウビタキの繁殖. 森の新聞, 242:5 日本野鳥の会広島県支部
- 笹野聡美・山田勝・江田伸司(2015)岡山県におけるジョウビタキの繁殖. 日鳥学誌, 64:91-94
- 上田洋史(2014)ジョウビタキ繁殖行動の観察. やまぐち野鳥だより, 234:5
- 上野吉雄・大西順子・石井秀雄(2017)広島県におけるジョウビタキの繁殖初確認. 高原の自然史, 17:35-37
- 上野吉雄・麻生貞之(2018)広島県深入山におけるジョウビタキの繁殖. 高原の自然史, 18:39-41
- 上野吉雄(2021)ジョウビタキ. 広島県の絶滅のおそれのある野生生物ーレッドデータブックひろしま2021ー, 128, 広島県



A : 北広島町才乙の営巣環境 2022年9月3日
B : 北広島町才乙のオス 2015年6月21日
C : 安芸太田町深入山の営巣環境 2022年9月3日
D : 安芸太田町深入山の幼鳥 2015年8月28日
E : 北広島町東八幡原の営巣環境 2022年9月3日
F : 北広島町東八幡原のオス 2020年8月4日



A : 北広島町川小田の営巣環境 2022 年 9 月 3 日
B : 北広島町川小田のオスと幼鳥 2022 年 7 月 24 日
C : 広島市安佐南区の営巣環境 2022 年 8 月 1 日
D : 広島市安佐南区の幼鳥 2022 年 7 月 15 日